

版画フォーラム

2021和紙の里会
場終わる

ありがとうございました



June 19—26, 2021

版画展日記

ご来場ありがとうございました

お蔭様で延 1 4 0 0 人のかたにおいでいただきました
招待状の発送を遅らせ
催事もすべて行わない展示のみの版画展でしたが
それでも近隣の皆様を中心に
1 4 0 0 人のかたにおいでいただきました
またインターネットをご覧いただいたかた
「行けないのが残念」といろいろ気遣っていただいた遠方のかた
「がんばれ」とお心を寄せていただいたかたなど
数えきれないご好意に支えられた展覧会でした
この結果にスタッフ一同感謝しています
また、提携展として開催した「北村光一木版仏画展」（会場：宝登山神社記念斎館）にも350人を超えるかたにご来場いただき、北村光一氏ともども深くお礼申し上げます
現在は、協賛展に移っていますが、そちらの情報は協賛展情報に掲載していますのでご覧ください

令和3年7月吉日

版画フォーラム実行委員会一同



準備に集まったスタッフ一同です(6月17日分)

この他にも多くのスタッフがこの展覧会を支えています

なかには版画をされていないかたもおられ、感謝しています

June 19

第1日目は
緑の葉を打つ雨
少し湿った風は会場内を優しく流れて行きます

訪れた人は約150人
皆さん静かに鑑賞して
感嘆の息を漏らします

常連のかた
初めてののかた
管理をしている作家とも談笑が進みました



和紙製造所1F





和紙製造所2F



回廊に飾られた
はがき作品



ギャラリー会場



雨降りて
版画とかたる
時しずか



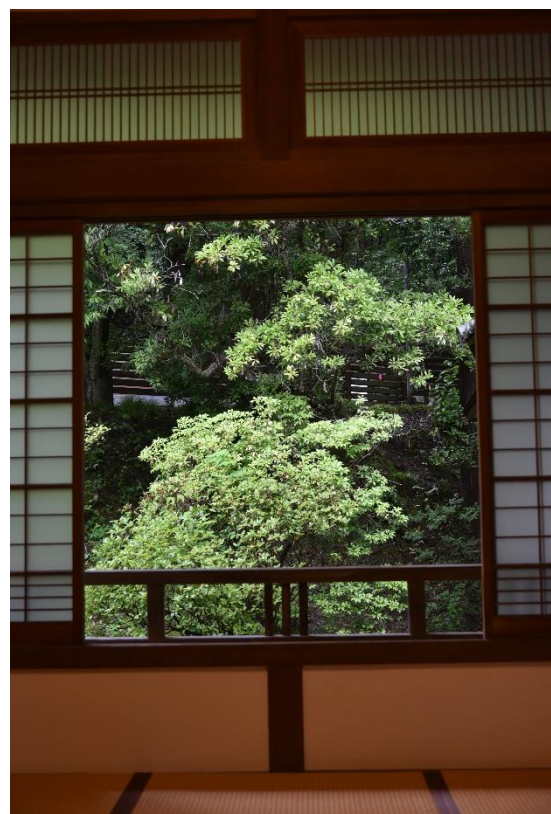
会場の玄関



提携展の「北村光一木版仏画展」



北村光一木版仏画展入口
宝登山神社記念斎館



神苑に
仏と人と
過ぎしけり

説明する
北村さん



June 20

第2日目 晴天

本日は晴

少し熱い

人出も多く約300人

あまり混雑はない

皆さんマスクをつけていただきマナーを守っていただいている



受付風景

マスクを忘れたかたには予備も用意して



広い場内を歩く鑑賞者
奥の建物はギャラリー「一葉」



「一葉」内部



「一葉」へ行く途中の回廊部分に「はがき作品」を展示
作品はビニールで保護されている

3日目 天気良好

日曜日のハンドで少し出足が鈍い

でも100人を超えありがたい

延べで500人を超えた

この灯は常連が多く

長瀬の北村さんの個展を回ってきたということで午後客足が伸びる

比較的すいていた分、お客様とは深い話ができた

こんな1日も最高

スタッフの家まで足が伸び交流が深まった 感謝



朝の会場内 天気はまずまず



和やかに楽しめた1日でした

第4日目 合わせて600人が来場

本日も100人を超えるかたにご来場いただいた
遠方からの来場者はおられないが会場に人が切れることはない
今日も版画について色々な声が聞かれた
特にギリシャの版画と日本の版画の表現方法の違いについては
多くのかたが聞いてきた
小さな版画会展ながら話題の多い展覧会になりました



会場の正面で記念写真を撮る来場者の皆さん
(掲載を口頭で了解)。
こちらのかたがたは版画愛好家グループだという。
この展覧会では、用紙を買いがてらのかたも多い。



伝統の蔵を模した展示館「伝習館」

この中にギリシャの作品は展示されている

写真は中央の紙のオブジェを中心に、ギリシャの作家の作品が並ぶ



第5日目 北村氏の個展も盛会

今回は逆境の中での開催

中日を終わって結果的には「開催して良かった」という思いが強い

遠方からの来場者は見事にカットされたが、連日、100人を超えるかたに来場いただいていることは、実行委員会の面々を勇気づけている
「感謝」というしかない

本日は同時に開催されている提携展の「北村光一木版仏画展」の状況をお伝えすると、お陰様でこちらも盛況で、こちらから回って和紙の里会場へ来られるかたも、またその逆の流れも散見されている

予想以上の反響に安堵している

多くのかたの支えがあって今日の結果と、改めて感謝、感謝である





北村光一木版仏画展の会場はすでに紹介済みだが、宝登山神社記念齋館と言う

畳敷きの会場はどのように受け入れていただけるか、不安はあったが、足に伝わる畳の感触、窓を吹き抜ける風……これが、来場者の皆さんに受けていると感じた

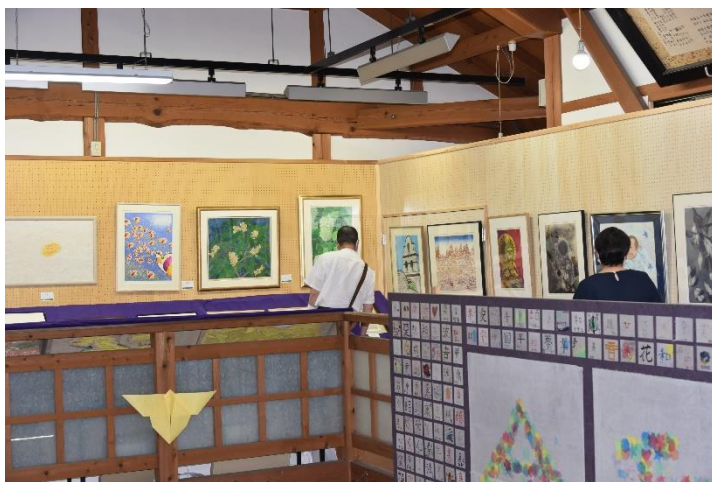
この展覧会が成立するために、実行委員の浅見健司さんの協力などもあって、北村さんのお人柄と、普段の交流の深さがあるように思う
残りの数日、楽しんでいきたい

6日目の天気もますます

有難いことに天気に大きな崩れがない
毎日コンスタントに来場者が訪れ
会場に人がいないということはない
交通の便、近隣の人口、その他の条件から考えても、毎日100人以上が訪れていただいていることに感謝しかない
コロナ禍で通常来る団体旅行が全くないので、予定外の来場者もなく、今回のことで私たちの実際の姿が分かった思いがする
丁寧な対応に心がけ、かえって忙しい



会場一番のお客様 熱心に鑑賞



広い会場内は三つになる
 ことはない
 例年との違いは3人以上
 のグループでの来場が少
 ないことだ



あと二日です。静かに静かにお客様を待ちます

第7日目は大賑わい

地元の情報誌に取り上げていただいたこともあって大きく賑わいました

特に県北のかた多かったことが特徴的でした

児童のがんばりに笑顔を見せる向井さん
 深谷市立常盤小学校(柴崎千穂校長)で11日、藍染の体験授業が行われた。6年生106人がグループに分かれ、白い木綿のスカーフを美しい藍色に染め上げた。

常盤小では、郷土を大切にし、愛し、誇りに思う「ふるさと教育」の一環として、郷土の偉人・渋沢栄一翁の生家が染料となる藍玉を製造していたことにちなんで様々な体験授業が行われている。児童は、校内で藍を育てたり、藍玉づくりを体験したりと地域の歴史にふれながら学んでいる。

今回の体験では、市内の藍染教室講師・向井みつえさんの指導で、日本に古く



から親しまれてきた絞り染めの発想はすばらしく、初めて見る柄もたくさんあったと称えた。

個性あふれる作品がずらり並び、児童は、事前学習で模様の付け方を調べるなど、意欲的に取り組んでいた。向井さんは「子どもたちは、染めたスカーフを、染め上げたスカーフは、常盤小伝統の鼓笛パレードの衣装として活用される予定。」と話した。



版画フォーラム大賞作品「太陽に向かって」は、今年入場無料。新型コロナウイルス感染症防止の観点から表彰式は中止。

(熊谷市) かな気分になつてくれたらいいですね。これからはメンバー同士助け合いながら楽しく和気あいあいと活動し、地域の活性化にも貢献していきたいです」と話している。

昨年に地元の「彩」を、い坂田内の一草作業を、毎月15日、方ザニアから、前から雑うっていた力を、花を植えて、民の方を、うれ、隣が観ているの、人が華や

～6/26(土)～

版画フォーラム

全国から 290 作品

(東秩父村)



展示の様子(20日)

全国から版画作品を募集、ちぶ展の全応募作品が、し優秀な作品を表彰する。19日から東秩父村和紙の里「第18回版画フォーラム2」(東秩父村御堂441)で、021 和紙の里ひがしちぶ展、展示されている。26日(土)まで。

版画には和紙が適している。多くの作家が全国で生産される和紙を使用している。同展は、そうした作家へ東秩父村産の和紙を知ってもらうと、地域住民ら糸でくくった、りして染料がしみこまない部分を作り、模様を付けていく。児童は、事前学習で模様の付け方を調べるなど、意欲的に取り組んでいた。向井さんは「子どもたちは、染めたスカーフを、染め上げたスカーフは、常盤小伝統の鼓笛パレードの衣装として活用される予定。」と話した。

泳力アップ願い プール底面にイラスト

(本庄市)



イラストが描かれたプールで水泳の授業

本庄市立北泉小学校(岡村和美校長)のプールに、水族館をイメージしたかわいらしいイラストが登場した。作品は、中学校美術教師であった岡村校長がプール開きの休日に手がけたもので、底面にタコやイカ、カニなどの水中生物が描かれている。児童を驚かせ、泳力向上にイラストを描いているので、泳ぐ目標になっていることを期待しています。

水泳の授業では、児童が目標地点にいたり、水中生物ではないイラストを見つけたりと大喜び。楽しそうに泳いでいる様子が見られました。

お子様の
 ご結婚を心配される
 埼玉県の親御様へ

親御様による代理結婚相談会 随時開催中！
 親御様とお子様の両方へのサポートを行っています。
 大相手探し、お見合いなどをしっかりサポートします。

6月25日発刊の「埼玉よみうり」から



ギリシャの版画作品に
簡単な解説版を設置



ギリシャからの作品を展示した部屋全体



梅雨の晴れ間で……久々に子供たちの見学もありました

最終日 延1300人が来場 感謝の内に終了しました

最終日は14時終了でしたが、多くのかたで賑わいました
遠方のかたはさすがに少なかったですが、お客様が途切れることはありませんでした

また同時開催の、北村光一木版仏画展にも、300人を超えるかたが来ていただきました

両会場を盛り上げていただき感謝申し上げます



ギリシャ展の会場

今日も多くのかたが訪れ
いろいろの話しに花が
咲きました





北村光一木版仏画展会場

宝登山神社記念斎館



最終日もにぎわっていました



午後2時 終了
皆で片付です
明日から再展示の準備が
始まります



ありがとうございました
次から協賛展
の報告になります